

契約当事者市町別の相談件数

令和5年度（令和5年4月～令和6年3月）

市町名	R5年度件数	R4年度件数	増減	対前年度比	市町名	R5年度件数	R4年度件数	増減	対前年度比
津市	364	392	-28	92.9%	朝日町	25	25	0	100.0%
四日市市	148	158	-10	93.7%	川越町	28	26	2	107.7%
伊勢市	54	90	-36	60.0%	多気町	30	26	4	115.4%
松阪市	145	161	-16	90.1%	明和町	38	38	0	100.0%
桑名市	97	96	1	101.0%	大台町	20	23	-3	87.0%
鈴鹿市	110	97	13	113.4%	玉城町	16	17	-1	94.1%
名張市	69	73	-4	94.5%	度会町	14	10	4	140.0%
尾鷲市	7	12	-5	58.3%	大紀町	5	9	-4	55.6%
亀山市	32	35	-3	91.4%	南伊勢町	8	10	-2	80.0%
鳥羽市	11	10	1	110.0%	紀北町	16	8	8	200.0%
熊野市	24	29	-5	82.8%	御浜町	15	12	3	125.0%
いなべ市	85	64	21	132.8%	紀宝町	9	6	3	150.0%
志摩市	29	38	-9	76.3%					
伊賀市	84	74	10	113.5%	県内不明	53	22	31	240.9%
木曾岬町	15	14	1	107.1%	県外・不明	105	57	48	184.2%
東員町	28	17	11	164.7%					
菰野町	39	54	-15	72.2%	合計	1,723	1,703	20	101.2%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、四日市市、松阪市、鈴鹿市、桑名市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。